

## 平成30年度 前橋市中学生海外研修事業について

### 1 研修生 40人

	2年生	3年生	合計
男子	6人	0人	6人
女子	27人	7人	34人
合計	33人	7人	40人



### 2 引率者 6人（市教委3人、市立中学校教諭3人）

### 3 事前研修

第1回	6月 2日	前年度の研修確認 英語研修（ホストファミリーへの手紙作成） 事前学習（各自の研修テーマの検討）
第2回	6月30日	英語研修（自己紹介文） 事前学習（見学地調べ） ※前橋国際大学ボランティア学生による支援 事前学習（前橋・日本の紹介1） ※NIPPON ACADEMYの留学生との交流授業 昨年度研修生の体験発表と質疑応答 班編成・係等の決定 歌練習
第3回	7月24日	A L Tによる英会話練習 英語研修（前橋・日本の紹介2） ホームステイでの注意事項（旅行者） だんべえ踊り練習（だんべえ踊り協会） 歌練習 フェアウェルパーティーの出し物の決定
任意	7月29日	English Village MAEBASHIでの英会話研修 ※空港、銀行、ショッピング、ホームステイ先、 ファストフード店 のシチュエーション別英会話
第4回	7月31日	全体リハーサル （出発式・到着式、歓迎朝礼、フェアウェルパーティー） プラネタリウム（南半球の星空）

### 4 本研修

【期間】 8月3日（金）～17日（金） 15日間

【研修地】 オーストラリア シドニー

ギラウィーン高校（以下GHS）



【研修内容】

月日（曜日）	主な研修内容
8月3日（金）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・14:30 出発式（児童文化センター）</li> <li>・22:00 羽田空港発（機内泊）</li> </ul>
4日（土）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・8:30 シドニー空港着</li> <li>・GHS 到着式</li> <li>・ホストファミリー対面式</li> </ul>
5日（日）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホストファミリーと過ごす</li> </ul>
6日（月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歓迎朝礼</li> <li>・歓迎ランチ</li> <li>・バディとの対面</li> <li>・英語研修①</li> <li>・バディの授業に参加</li> </ul>
7日（火）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ベレスフォード・ロード小学校訪問</li> <li>・歓迎式（「I still call～」、だんべえ踊り披露）</li> <li>・交流授業（幼稚部の参観、小学部の授業参加）</li> <li>・スポーツ交流</li> </ul>
8日（水）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語研修②</li> <li>・スポーツ体験</li> <li>・バディの授業に参加</li> </ul>
9日（木）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市内見学</li> <li>・ミセスマッコリー岬</li> <li>・オペラハウス</li> <li>・オーストラリア博物館</li> </ul>
10日（金）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語研修③</li> <li>・バーベキュー</li> <li>・バディの授業に参加</li> </ul>
11日（土）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホストファミリーと過ごす</li> </ul>
12日（日）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホストファミリーと過ごす</li> </ul>
13日（月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語研修④</li> <li>・ブーメランの絵付け（アボリジナルアート）</li> <li>・バディの授業に参加</li> </ul>
14日（火）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市内見学</li> <li>・マンリービーチ周辺でウォークラリー</li> <li>・フェリー乗船（マンリー～サーキュラーキー）</li> </ul>
15日（水）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語研修⑤</li> <li>・フェアウェルパーティー準備</li> <li>・フェアウェルパーティー</li> </ul>
16日（木）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語研修⑥</li> <li>・GHS 出発式</li> <li>○市内見学</li> <li>・タロンガ動物園</li> <li>・ブルースポイント</li> <li>・ダーリングハーバー</li> <li>・20:50 オーストラリア出国</li> </ul>
17日（金）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5:15 羽田空港着</li> <li>・10:15 到着式（児童文化センター）</li> </ul>

5 帰国後の活動

- (1) 研修報告書の作成（別冊「報告書」参照）
- (2) 研修の成果と課題の作成（別冊「海外研修を振り返って」参照）
- (3) 体験発表会（市立前橋高校と合同実施）  
11/17(土)・18(日) まえばし学校フェスタ 2018 で実施（P6,P7 参照）

(4) その他の活動

- ・現地校の生徒やホストファミリーとの交流活動の継続（メール・SNS等）
- ・学校の文化発表会、こどもを明るく育てる地区別会議等での体験発表
- ・前橋市国際交流協会の事業への参加（12/9 国際交流パーティーに 23人参加予定）

6 成果と課題

(1) 事前研修について

【成果】

- ・NIPPON ACADEMY の留学生との意見交換や、ALT との英会話練習を通して、外国人と抵抗なく話せるようになった。
- ・海外でのホームステイ経験を持つ9人の学生ボランティア（前橋国際大学）と英語の自己紹介を考えたり、オーストラリアについて意見交流をしたりしたことで、英語に対する興味・関心やホームステイに対する心構えを高めることができた。

【課題】

- ・本研修中にホームシックやカルチャーショックで悩んだり体調不良になったりする研修生がいた。事前研修の中で研修の意義や取り組む姿勢などについて、これまで以上にしっかりと理解させるとともに、ホストファミリーにも様々な人種や民族がいることをきちんと伝えておく必要がある。

(2) 本研修について

【成果】

①英語力の向上

英語のみの授業は当初、意欲はあっても返事や反応ができない研修生が見られた。しかし、ホストファミリーとの生活やバディとの日常会話の経験が積み重なることで耳が英語に慣れて、担当教師とのやり取りも多くなった。研修生の感想にも、「英語が少しずつ聞き取れるようになった。」「自分から積極的に話せるようになった。」など、その成果を実感した意見が多く見られた。

②異文化との交流

GHSはインドや中国など、アジア系移民の多い地域にあるため、ホームステイ先では自国の料理が振舞われることも多い。そのため、英語圏でありながら、アジアの文化や習慣にも触れる機会があった。多民族、多文化が共存、共生している環境に身を置き、オーストラリアの寛容な雰囲気を体感することで、人種や国籍を問わず権利や文化が尊重される真の国際化について理解を深め、国際感覚を養うことができた。

③その他

3年ぶりに40人の研修生が同じ高校で研修を受けることができた。研修生同士の交流が深まり、同じ時間を共有できたことで、より充実した思い出深い研修となった。また、研修生の心身の変化や変容を複数の引率者で見取り、支援することができた。

【課題】

- ・GHS生徒宅へのホームステイは15件（20名分）のみで残りの20名分はホームステイ斡旋業者で確保したが、子どもがいない家庭もあり、同世代の生徒と深い交流ができなと感じた研修生もいた。
- ・3人の研修生が現地で発熱して日本語通訳のいる病院を受診したが、うち1人は帰国の2日前に発熱した。帰国日の朝にも再受診し、午後にインフルエンザ検査の結果が陰性であることが分かり、他の研修生と共に帰国することができた。今後、インフルエンザ等で予定通りに帰国できない事態が起こった場合を想定して、対応の仕方や引率者の役割分担などを十分確認しておく必要がある。

(3) 事後研修について

体験発表会の詳細は6, 7ページを参照